

製品と安全の手引き

XR-1

Varjoヘッドセットをご使用になる前に、クイックガイドと本「製品および安全の手引き」をお読みください。ヘッドセットに付属のセットアップ、操作、およびメンテナンスの手引きに従ってください。手引きに従わない場合、怪我や物的損害、ヘッドセットの破損が生じたり、保証が無効になることがあります。製品の詳細、本手引きの最新バージョン、およびヘッドセットに適用されるその他のポリシーについては、varjo.com/supportをご覧ください。

矛盾点などが生じた場合は、本書の英語版が適用されます。翻訳をご参考のために提供されています。

使用目的

本ヘッドセットは、屋内で大人のみが使用することを目的としています。使用目的と異なる形でヘッドセットを使用した場合、ヘッドセットに不具合が生じることがあります。

リスクが高い使用

Varjo Softwareおよび製品は、航空、産業、商業、軍事、医療装置またはシステムを含む装置やシステム向けにデザイン、エンジニアリング、認証されたものではありません。そのため、そのような目的でご使用になった場合やソフトウェアや製品の不具合が発生した場合、人間や動物の死亡事故や深刻な怪我を引き起こしたり、物的または環境破壊につながる場合があります（「リスクが高い使用」）。

VARJOは、リスクが高い使用とされるような形でソフトウェアや製品を使用しないよう、強く推奨しています。

リスクが高い使用とされるような形でソフトウェアや製品をご使用になる場合、お客様はご自身のリスクと責任で使用し、また、そのような高いリスクでの使用、および/またはそのような高いリスクでの使用におけるソフトウェアや製品の故障により生じるリスクや損害を最低限に抑えるために適切な予防策を講じることに同意したことになります。

健康と安全に関する警告

怪我や不快感、物的損害を最低限に抑えるために、ヘッドセットをご使用になる場合は必ず、事前に下記の警告をよくお読みください。



ヘッドセットをご使用になる前に

快適なVR体験をお楽しみいただくには、動きとバランス感覚が必要となります。病気や疲労時、睡眠不足時、飲酒・投薬後、二日酔い時、ストレスや懸念がある場合、風邪やインフルエンザの罹患時、片頭痛や頭痛時また体調不良時にはヘッドセットをご使用にならないでください。症状が悪化することがあります。

次に該当する場合、ヘッドセットをご使用になる前に医師に相談してください：視界や可動性を損なうような状態にある、妊娠中または高齢者である、心臓やその他健康状態に深刻な問題がある、発作、片頭痛、精神的な問題がある場合。



安全な環境

Varjoヘッドセットは没入型の複合現実体験を生み出しますが、これによりユーザーは気が動転し、実際の環境を正しく理解できなくなる場合があります。

- ・ 複合現実で見える仮想オブジェクトは実際の環境には存在せず、そのサイズと場所は現実ではないことを覚えておいてください。仮想オブジェクトに座ったり、立ったり、サポートに使用したりしないでください。仮想オブジェクトの背後にある可能性のある実際のオブジェクトに注意してください。
- ・ 歩行時、自転車や自動車の運転時といった注意が必要となる状態でヘッドセットを使用することは絶対におやめください。車両内でヘッドセットは使用しないでください。
- ・ ヘッドセットのご使用中は、近くにいる人々に気付かないことがあります。
- ・ ヘッドセットをご使用になる前に、邪魔になる障害物や危険物、人物、家具、その他のアイテムを取り除いてください。また、ヘッドセットのご使用中は、腕を伸ばせるよう、周辺に十分なスペースがあることを確認してください。
- ・ 壁や階段、バルコニー、窓、ドア、低い天井箇所、シーリングファン、照明、壊れやすいアイテム、裸火、熱源、その他衝突する危険があるものの近くでヘッドセットを使用しないでください。
- ・ ケーブルや電源コードを踏んだり足をひっかけたり、抜いたりしないようご注意ください。ケーブルやコード引っ張ったり、結び目を作ったり、曲げないでください。
- ・ ヘッドセットご使用中は鋭利なものや危険なものを取り扱わないでください。



不快感

VRの使用時には、一部の人には、ドライアイ、目の疲れ、目または筋肉のけいれん、意図しない動き、視野の変化、目のかすみまたは複視（物が2つ

に見える）、その他の異常や目眩、光を原因とする頭痛、方向感覚の喪失、不快感、頭または目の痛み、頭痛、バランス感覚の喪失、目と手の運動の喪失、過剰発汗、唾液の増加、吐き気、疲労感、認知喪失、発作またはその他の乗り物酔いの症状が生じることがあります。

複合現実を使用し始めるときは、最初のセッションを短くして、定期的に休憩を取ります。不快に感じたら、ヘッドセットの使用を中止し、症状が治まってからのみ続行してください。これらの症状が完全に収まるまで、車の運転、機械の操作、または視野や身体能力を求められるその他の活動を行わないでください。

仮想オブジェクトを明確かつ快適に見ることができない場合は、医師に相談してください。



過剰な使用

ヘッドセットをご使用になる場合は、定期的に休憩をとってください。長時間ご使用になると、手と目の運動やバランスに影響が生じたり、その他の弊害が生じることがあります。



繰り返されるストレスによる怪我

快適な姿勢でヘッドセットを使用してください。ヘッドセットを握る際や、ボタンを押す際に余分な力を加えないでください。ヒリヒリ感、しびれ、炎症、コリ、ズキズキした痛みまたはその他の不快感を感じた場合は、ヘッドセットの使用を中止し、これらの症状が完全に収まるまでお待ちください。

これらの症状を感じた場合は、医師に相談してください。



医療機器への干渉

ヘッドセットはラジオ波を発生させることがあり、付近にある心臓ペースメーカーや補聴器、細胞除去器といった電子機器の動作に影響を与えることがあります。ペースメーカーやその他のインプラント型医療機器をご使用の場合、まず医師や医療機器の製造者に相談してからヘッドセットを使用してください。ヘッドセットと医療機器は、安全な距離を保ってください。また、医療機器に干渉が生じた場合、ヘッドセットの使用を中止してください。



聴力の喪失

大きな音量でご使用になると、聴力に影響が生じることがあります。ヘッドセットと互換性のあるヘッドフォンをご使用になる際は、音量を低にし、徐々に高くしてください。音量を高くし過ぎないようにご注意ください。



発作

一部の人々には、たとえ以前に経験がない場合でも、点滅する光やパターン、アイトラッカーの赤外線源により深刻な目眩や気絶、てんかん発作、失神が生じることがあります。これらの症状が生じたら、ヘッドセットのご使用を中断し、医師に相談してください。以前、これらの症状を経験したことがある場合、ヘッドセットをご使用になる前に、医師に相談してください。発作を避けるために、疲労時にはヘッドセットを使用しないでください。



目の保護なし

Varjoヘッドセットは、衝撃、破片、化学物質、紫外線、その他の有害な光、粒子、発射物、またはその他の物理的な危険に対する目の保護を提供しません。



感電

ヘッドセットや電源装置を分解したり、開いたり、修理・改造しようとししないでください。感電やその他の深刻なダメージの原因となったり、ヘッドセットや電源装置の原因となることがあります。プラグイン可能な装置については、簡単にアクセスできるように、ソケットは装置の近くに設置してください。

ヘッドセットには、電源装置 (Salcomp S51A00, INPUT 100-240V~, 50-60Hz, 1.3A, 出力 5V/3A, 9V/3A, 15V/3A, 20V/3A)と同梱されているリンクボックス(LB-1)のみをご使用ください。その他の電源装置を使用することは危険です。



クラス1レーザー製品



機器の破損または故障

パーツが故障または破損した場合や、同梱のケーブルが破損し、ワイヤーがむき出しになったヘッドセットはご使用にならないでください。ご自身でヘッドセットを修理しないでください。修理は、認証サービス施設またはVarjoだけが行うことができます。



感染について

人から人へ伝染性疾患を移さないように、特に目、皮膚、頭皮の感染症や疾病を持つ人とヘッドセットを共有しないでください。



皮膚炎

皮膚が腫れたり、かゆみやその他の刺激が生じた場合は、ヘッドセットのご使用を中止してください。症状が継続する場合は、医師に相談してください。

安全について

怪我やヘッドセットの損傷を防ぐために、ヘッドセットをご使用になる前にこの安全に関する情報をよくお読みください。

ヘッドセットの装着

初めてヘッドセットを使用する際、ヘッドセットの正しい装着位置に関する指示に従ってください。ヘッドストラップを開いてヘッドセットを緩め、その後調節ホイールを回します。ヘッドセットを装着し、調節ホイールを回してヘッドセットを締め、その後ヘッドストラップを締めます。頭に痛みや圧迫感を感じた場合は、位置が正しくありません。また、フェイスマスクの着用感は快適でなければなりません。

ヘッドセットを使用する場合、ヘッドセットは瞳孔の距離を基にレンズを自動調節します。これはデフォルト設定です。設定をオンしておくことをお勧めします。アイゴーグル、赤外線感度またはその他の視野を妨げる条件等により自動調節が動作しない場合、設定をオフにしてください。自動調節をオフにすると、不快に感じる場合があります。

照明

ヘッドセットのカメラから最大のパフォーマンスを引き出すには、ヘッドセットを明るい環境で使用します。

反射面は位置トラッキングの妨げになる場合がありますのでご注意ください。

お手入れとメンテナンス

注意して機器を扱い、清潔で埃のない場所に保管してください。

日光および外部の光源

直射日光や強い紫外線が当たる場所にヘッドセットを置かないでください。直射日光にヘッドセットをさらすと、光学装置とディスプレイを破損させる恐れがあります。

レーザーを当てたり、レンズを通じて外部の光源を当てたりしないでください。



破損

- カメラレンズのキャリブレーションに影響を与える可能性があるため、ヘッドセットを落としたり曲げたり、物体にぶつけたりしないでください。
- カメラのレンズに傷をつけないでください。
- ヘッドセット本体またはヘッドバンドを持って、ヘッドセットを持ち上げてください。
- フェイスマスクまたはケーブルを持って、ヘッドセットを持ち上げないでください。
- ケーブルを踏まないで下さい。MRケーブルは特に壊れやすいので、曲げたり踏んだりしないでください。



サービスを必要とする破損

ヘッドセットのサービスについては、有資格の人物のみに依頼できます。次の場合は、認証サービス施設にお問い合わせください。

- ヘッドセットが濡れた場合。
- ヘッドセットが衝撃を受けた場合や破損した場合。
- ヘッドセットがオーバーヒートした場合。
- 操作手順に従っても、ヘッドセットが正常に作動しない場合。

クリーニング

クリーニングを行う前に、ヘッドセットの電源を切ってください。

ヘッドセットは表面を傷つけない抗菌シートでクリーニングしてください。石鹼や有害な化学薬品、洗剤、液体クレンザー、スプレーなどは使用しないでください。ヘッドセットのクリーニングには絶対に水を使わないでください。

乾いた光学レンズ用マイクロファイバー布でヘッドセットのレンズとフロントプレートをそっと拭いてください。液体や化学洗剤でレンズをクリーニングしないでください。

フェイスマスククッション（布素材）：湿らせた布でフェイスマスククッションをきれいにします。まず清潔で滑らかな布を水（最高40°C）で濡らし、クリーニングする箇所をそっと拭きます。室温で空気乾燥させます。乾燥機やアイロンを使わないでください。また、クッションを直射日光に当てないでください。クッションを擦ったり、ひねったり、ブリーチしたりしないでください。

フェイスマスククッション（PU素材）：ヘッドセットは、表面を傷つけない抗菌シートでクリーニングしてください。

機器の温度

長時間使用すると、ヘッドセットが熱を持つことがあります。これはよくあることです。ヘッドセットの温度が高すぎる場合、機能が適切でない可能性があります。varjo.com/supportで、最寄りの認証サービス施設をご確認ください。

付属品

認証されていない、または互換性のない付属品やソフトウェアと共にヘッドセットを使用しないでください。認証されていない付属品やソフトウェアを使用すると、性能面で問題が生じたり、怪我や破損の原因となることがあります。互換性のある付属品やソフトウェアについては、varjo.com/supportをご確認ください。

運用環境と保管環境 使用場所

ヘッドセットは換気が十分な場所でのみ使用してください。

- ヘッドセットを覆わないでください。
- ヘッドセット側面の換気孔はいかなるアイテムでも覆わないようにしてください。
- レンズに傷をつけるようなアイテムの近くにヘッドセットを置かないでください。
- ヘッドセットを火や煙を発生させる製品にさらさないでください。
- ヘッドセットを熱源や高熱エリアや高温になる場所に置かないでください。

- ヘッドセットを水や液体の近くで使用しないでください。
- 温度が大幅に変化した場合、ヘッドセットは使用しないでください。ヘッドセットを異なる温度や湿度環境間で移動させた場合、ヘッドセットに結露が生じることがあります。ヘッドセットをご使用になる前に、湿気がなくなるまでお待ちください。

注：ヘッドセットを低温環境から温かい環境に移した場合や、その逆を行った場合、電源を入れる前にヘッドセットを室温に慣らしてください。

10°C ~ 27°C (50° ~ 80°F)でヘッドセットをご使用ください。販売時の箱に入れて、0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)の場所でヘッドセットを保管し、意図しない破損や曝露を最低限に抑えてください。

ラジオ周波数

コンポーネント	レーティング	周波数	ピーク出力
ヘッドセット	5V、2A	2.402 - 2.48 GHz	0.58 mW

リサイクリング

2003年2月13日に施行された欧州WEEE指令 2012/19/EUは、製品寿命が終了した電気機器の処理を大きく変えました。地域の法規制を確認し、電化製品を適切に廃棄してください。



ヘッドセットやバッテリー、ドキュメント、パッケージには×印がついたゴミ箱のシンボル

ルが記載されていますが、これは全ての電気・電子機器、バッテリー、使用済みの梱包材を分別収集して廃棄しなければならないことを示しています。これらの製品を未分別の廃棄物として廃棄せず、リサイクリングしてください。最寄りのリサイクリング場に関する情報は、現地の廃棄物管轄組織にお問い合わせください。

CE EU通知

これにより、VarjoはHS-4ヘッドセットが指令2014/53/EUに準拠していることを宣言します。EU適合宣言の全文は、次のインターネットアドレス varjo.com/compliance でご覧いただけます。

FCC 声明

XR-1ヘッドセットのFCC IDは2AROD-003です。

注：コンプライアンスの担当者が明確に承認していない変更または改造を行った場合、機器を使用する権限が無効になることがあります。

注：本機器はテストされ、FCC規則第15に従いクラスAデジタル装置の制限に準拠することが判明しています。これらの制限は、装置を商用環境で使用する場合に、有害な干渉を適切に保護するために設けられています。本装置は高周波エネルギーを発生・使用し、また放射する可能性があります。取扱説明書に従って設置・使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。住宅地で本装置を操作すると有害な干渉を引き起こす可能性があり、この場合はユーザーが自費で干渉を修正する必要があります。



カリフォルニア州法プロポジション65

警告：ガン -

www.P65Warnings.ca.gov

Industry Canadaによる声明

本機器は、FCC規則のパート15およびIndustry Canada ライセンス免除RSS基準に準拠しています。機器の動作には次の2つの条件が適用されます。(1) 本機器が有害な干渉を生じさせない、(2) 本機器は望まない作動の原因となる干渉を含む干渉を受信しなければならない。

このクラスAデジタル機器はカナダICES-003に準拠しています。

FCCおよびIndustry Canada放射線曝露宣言

本機器は、FCCおよび管理されていない環境に関して設定されたカナダ放射線曝露限度に準拠しています。本トランスミッターは、その他のアンテナやトランスミッターと同じ場所に設置したり、一緒に操作してはなりません。

日本における市場承認 (MIC認証)



006-000778

RoHS準拠

本ヘッドセットは、2011年6月8日付の電気・電子機器に使用される特定の危険物質の使用(RoHS)に関する欧州議会および欧州理事会指令2011/65/EUおよびその改正に準拠しています。

製品タイプラベル

ヘッドセットのシリアル番号は、フェイスマスクの下にあるラベルに記載されています。Varjoクイックガイドの指示に従い、フェイスマスクを取り外すことができます。

限定ビジネス保証

VARJO製品は事業における使用を目的としており、一般消費者に販売することを目的としていません。本限定ビジネス保証（「限定保証」）は、お客様に特定の法的権利を付与するものです。お客様は、州や国によって異なるその他の法的権利を有する場合もあります。

1. 定義。

次の定義が本限定保証に適用されます：

- 「Varjo製品」とは、正規販売店またはVarjo（「正規販売店」）から最初に製品を購入した際に梱包されていたVarjoヘッドセットと付属品を指します。
- 「お客様」とは、正規小売業者からVarjo製品を購入した当初のビジネスユーザーを指します。
- 「保証期間」は、正規販売店からVarjo製品を購入した日から12ヶ月です。
- 「通常の使用条件」とは、ユーザーマニュアルに従った通常のビジネス使用を意味します。
- 「ユーザーマニュアル」とは、同梱またはVarjoがオンラインで公開する使用に関する指示や安全ガイドランス、その他のドキュメンテーションを意味します。

2. 保証範囲。

Varjoは保証期間中、お客様に対してのみ、Varjo製品が通常の使用条件下でVarjoの技術仕様に従い、適切

に機能することを保証します。本限定保証は、Varjo製品の最初の購入時に同梱されていなかった、Varjo製品の使用に必要なソフトウェアやその他の製品には適用されません。そのような製品には、Varjo製品との併用を意図されている、あるいは当該の併用が見なされている場合でも、それ自体の利用規約またはその他の条件が適用されます。

本限定保証は、お客様が新しいVarjo製品を正規小売店から購入した場合およびVarjo製品が元の密封された梱包状態で販売された場合にのみ有効です。法規制で制限が禁止されている場合を除き、本限定保証を第三者に譲渡または移譲することはできません。

保証期間中にVarjo製品を返品し、本限定保証の条件を満たす場合、Varjoまたはそのサービスパートナーは、独自の裁量により、当該の製品を修理または交換します。

修理または交換には、法律で禁止されている場合を除き、同等の機能を有する改修済みのVarjo製品および/または改修済パーツが使用される場合があります。Varjo製品を交換する場合、Varjoは同じモデルと交換するか、または同じモデルがない場合は元のモデルに最も近いモデルと交換することができます。Varjoまたはそのサービスパートナーは、自らの費用負担で、修理または交換されたVarjo製品をお客様に返送します。お客様がVarjoに送付し、Varjoによって交換されるVarjo製品は、Varjoの所有物となります。

VarjoがVarjo製品を修理または交換する場合、修理または交換されたVarjo製品は、本来の保証期間の残存期間、あるいは修理日または交換日から3ヶ月間の

内、いずれか長い方の期間引き続き保証されるものとします。

Varjo製品の修理または交換はお客様の唯一の法的救済であり、Varjo製品の不具合から生じた申し立てまたは損失に対するVarjoの唯一の義務となります。当社は単独の裁量により、記載されている手段のいずれも欠陥または誤作動を修正するのに適切ではないと判断した場合、お客様が製品を購入するために支払った金額を返金することがあります。

この限定保証は、Varjo製品に関してVarjoが提供する最終的、完全かつ排他的な保証であり、他の個人または団体（正規販売店を含む）にはVarjoに代わりその他の保証や主張を行う権限はありません。この限定保証で提供される明示的限定保証を除き、VARJOは商品性の暗示的保証や特定の目的への適合性を含む、その他の明示・暗示的な保証を放棄します。本限定保証に別段の定めがある場合を除き、すべてのVARJO製品は「現状の通り」および「数々の欠点にもかかわらず」提供されます。暗示的保証を放棄できない場合、その保証期間は保証期間に限定されます。お客様に適用される法律で、暗示的保証期間に制限が設けられない場合、この限定事項は適用されないことがあります。

お客様がVarjo製品の本来の購入者でない場合、本限定保証はお客様に適用されません。保証期間が終了した場合、Varjo製品が本限定保証の条件を満たさない場合、または第5条に従いお客様が保証請求を行わない場合、本限定保証は適用されません。本限定保証が適用されない場合、Varjoはお客様に対して保証期間

外のサービスを有料で提供することがあります。お客様は Varjo製品の修理または交換に関する費用を負担しなければならないことがあります。

3. サービスの依頼方法は？

Varjo製品に問題が発生した場合は、[varjo.com/support](https://www.varjo.com/support)をご覧ください。役立つサービスや連絡先情報を入力し、クレームフォームを送信し、保証サービスを受けてください。お客様がVarjo製品を修理・点検のために送付する必要がある場合は、その方法をご説明いたします。お客様はVarjo製品を当社に送付する際の送料を支払う必要がある場合があります。Varjo製品が当社に到着したら、当社は本限定保証の対象となる欠陥または不具合があるかどうか判断します。本限定保証の対象となる欠陥または不具合が見つかった場合は、当社はVarjo製品を修理または交換し、通常の使用下におけるVarjoの技術仕様と十分準拠するVarjo製品をお客様に提供します。また、当社は修理済みのVarjo製品、または交換用のVarjo製品（該当する場合）を当社の費用でお客様に送付します。当社は元のVarjo製品をお客様に返却することはできません。お客様が有効な購入証明書を添付せずにVarjo製品を当社に送付した場合、当社は、前払いを条件としてお客様の自己負担でVarjo製品をお客様に返送します。当該費用が前払いされない場合、当社はVarjo製品を30日間保管し、お客様がお引き取りにならない場合は廃棄します。

4. 保証対象でないものは何ですか？

以下については本限定保証の対象外となり、Varjoは責任を負いません：(i) 中古または再販されたVarjo製品、(ii) 正規小売店以外で購入されたVarjo製品、(iii)

ソフトウェア（Varjo製品のソフトウェアやVarjoが提供するPCソフトウェアを含む）。

さらに、次に起因するVarjo製品の破損またはVarjo製品の損害に関しては本限定保証の対象外となり、Varjoは責任を負いません：(i) 事故（例えば、偶発的な物理的衝撃、液体、食品またはその他の汚染物質への暴露など）または盗難、(ii) 通常の使用条件に従わない使用やその他の誤用（配慮の欠如、乱用、改造を含む）、(iii) Varjoが販売またはライセンス付与していない不適切な製品との使用、(iv) 不十分な換気での使用、(v) 子どもによる使用、(vi) 当社のセキュリティメカニズムの迂回、(vii) リバースエンジニアリング、(viii) Varjo製品に取り込まれたウイルスまたはその他のソフトウェア問題に起因する不具合または損傷、(ix) Varjo製品が使用される場所で適用される法規制や条例に違反した形でのVarjo製品の使用、(ix) 未承認の修理による不具合または損傷、(x) 雷、洪水、竜巻、地震、ハリケーンを含む天災、および/または (xi) 外見のダメージ（傷など）。

加えて、通常の摩耗や亀裂、消耗部品の欠乏によるVarjo製品の破損や損害については、本限定保証の対象外となり、Varjoは責任を負いません。

最後に、本限定保証には、Varjo製品にはエラーが発生しないという特定の保証は含まれません。また、アップタイムや継続的な可用性に関しては、ソフトウェアやオンラインアカウントのデータセキュリティ機能、ソフトウェア、ファームウェアまたはオンラインライトが中断されることなく、またエラーなく動作するという特定の保証は含まれません。本限定保証

は、Varjo製品のラベルが取り除かれている、破損している、変更が加えられている、もしくは改造されている状態で返品された場合（コンポーネントまたは外部カバーが許可なく取り外されている場合を含む）、無効になります。[データの紛失は本限定保証の対象になりません。お客様がデータを保持したい場合、電子的または物理的に定期的にバックアップをとることはお客様の責任になります。データの復元、削除、およびインストールに関連する損害または費用は、本限定保証の対象にはなりません。]

5. 責任の限度

適用法で許容される最大限の範囲において、VARJOおよびそのサプライヤーは、間接的、偶発的、結果的、懲罰的、または特別な損害（利益の喪失や商業的な損失、事業の中断、事業情報の喪失、データ喪失、プライバシーの喪失、機密性の喪失、交換商品や代替装置の交換費用、VARJO製品の交換・修理中の使用機会喪失などを含む）について責任を負わないものとします。適用法で許容される最大限の範囲において、本限定保証に基づくVARJOおよびそのサプライヤーの責任は全て、VARJO製品に対してお客様が実際に支払った金額に限定されるものとします。これらの除外は、救済がその基本的な目的を果たせない場合、あるいは、契約、不法行為（過失を含む）、厳格な製品責任またはその他の訴因または法理論もしくは公平理論などの如何を問わず、訴訟方式に関係なく、本限定保証に起因する／関連する申し立てに関して、これらの損害の可能性についてVARJOが知らされていた場合でも適用されます。一部の州および国では、偶発的または結果的な損害の除外または制限が認められていないため、

本限定保証の制限または除外が適用されないことがあります。

Varjoの従業員、代表者、その関連会社、または第三者は、限定事業保証またはこれらの規約の一部を変更、拡大、または追加する権限を持ちません。

6. 一般規定

6.1 本限定保証には、法律規定の選択を除き、フィンランド法が適用されます。国際物品売買契約に関する国際連合条約は適用されません。本限定保証に起因する争議、論議または申立は、フィンランド商業会議所の調停規則に従い最終的に調停により解決されます。調停地はヘルシンキとします。調停に使用される言語は英語です。

6.2 本限定保証の条項がいずれかの裁判区域の適用法で違法、無効、執行不可能とされた場合、それは本限定保証のその他の条項の適法性、有効性、執行可能性には影響を与えません。